

用語の定義

1. 普及率 = 現在給水人口 ÷ 行政区域内人口 × 100 (%)

2. 浄水施設の種別

「急」: 急速ろ過、「緩」: 緩速ろ過、「除マン」: 鉄、マンガンの除去施設。

「消毒のみ」: 消毒施設のみで、ろ過機能等を備えないもの。数字は給水量の割合 (%) を示す。

3. 給水実績

(1) 浄水量: 消毒のみ浄水量 + 緩速ろ過のみ浄水量 + 急速ろ過浄水量

(2) 給水量: 有効水量 + 無効水量

(3) 有効水量: 有収水量 + 無収水量

(4) 有収水量: 料金徴収の対象となった水量

(5) 無収水量: 管洗浄用、メータ不感水量等、公衆便所用及び消防用水の料金徴収しないもの

(6) 無効水量: 漏水等

(7) 各比率

稼働率 = 1日最大給水量 (分水量含む) ÷ 施設能力 × 100 (%)

負荷率 = 1日平均給水量 (分水量含む) ÷ 1日最大給水量 × 100 (%)

有効率 = (年間有効水量 + 年間有効分水量) ÷ (年間給水量 + 年間分水量) × 100 (%)

有収率 = (年間有収水量 + 年間有収分水量) ÷ (年間給水量 + 年間分水量) × 100 (%)

利用率 = (年間給水量 + 年間分水量) ÷ 年間取水量 × 100 (%)

4. 供給単価、給水原価

供給単価 (円 / m³) = 給水収益 ÷ 年間有収水量

給水原価 (円 / m³) = (総費用 - 受託工事費) ÷ 年間有収水量 (= 歳出 ÷ 年間有収水量)

5. 専用水道施設

(1) 所在地

当該専用水道が、上水道の給水区域である場合は「上水道」

当該専用水道が、簡易水道の給水区域である場合は「簡易水道」

当該専用水道が、上記いずれにも該当しない場合は「なし」

(2) 原水の種別

「表」: 表流水、「湖」: 湖水、「伏」: 伏流水、「浅」: 浅井戸、「深」: 深井戸、

「受」: 他水道事業からの受水、「併」: 受水と自己水源の併用

(3) 施設の専用兼用の別

浄水施設が飲用のみの専用施設であるものは「専」

原水をそのまま工場用及び飲用に供給するものは「原兼」

工場用一括して浄化したものを飲用に供給するものは「浄兼」